

# ビンティちゃんと バナナにんげん



ビンティちゃんは だいどころの  
テーブルに むかっています。  
パジャマを きています。  
あさ とても はやい じかんです。



ほら、まだ つきが でているでしょ。  
でも、あめが ふっているわ。



ビンティちゃんは ゆびしゃぶり。  
おなかが すいているのです。  
とつても おなかが すいているのね。  
テーブルには バナナが あります。



ビンティちゃんは バナナの においを かぎました。  
ビンティちゃん、いい におい？  
おいしそう。バナナの においだ。  
ビンティちゃんは バナナを  
ペロツと なめてみました。  
いった・だっき・まあす。



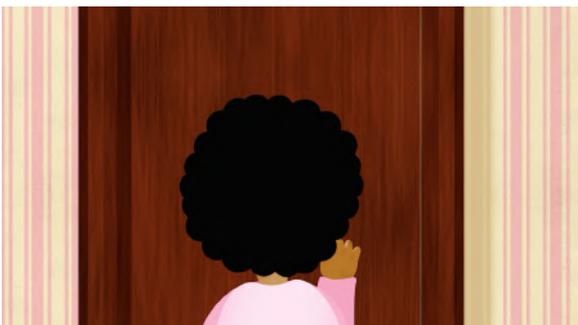
だめだめ、ビンティちゃん。 たべちゃ だめよ。  
おかあさんが おきてくるのを またなきや。  
ビンティちゃん、どうするの？  
ええっと、そうだ。  
ビンティちゃんは ペンを とりだしました。  
くろい ペン と あかい ペン。



ほら。 こうするの。  
ビンティちゃんは バナナに くろい めを かきました。  
そして あかい はな。 それから あかい くちも。  
ビンティちゃん、むずかしかった？  
ううん、ちつとも むずかしくないよ。



できた。  
さあ、ふたつの めと はなと くちが ついたよ。  
その バナナを いすに すわらせました。  
じつと してね。 バナナに いいました。  
バナナは じつと しています。



ビンティちゃんは おかあさんの しんしつに きました。  
ドアを コンコンと ノックしました。  
おかあさん、おきてよ。  
バナナにんげんが いすに すわっているの。  
ふたつの めと はなと くちが あるんだよ。



おかあさんが おどろいて おきてきました。  
ほら。ビンティちゃんは いいました。  
バナナにんげんを おかあさんに みせました。  
ねえ、バナナにんげん たべていい？  
そうね。おかあさんは くすつと わらいました。  
バナナにんげんを たべても いいわよ。



やったね。ビンティちゃんは いいました。  
そして、そのバナナを たべました。